

HD-QCH クイッククリーナーヘッド HD-QCH-DX クイッククリーナーヘッドポンプセット 取扱説明書

この度はデビルビス製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
HD-QCH クイッククリーナーヘッドは、スプレーガンの塗料通路や塗料ホース内部を短時間で効果的に洗淨するのに最適な機器です。

※ HD-QCH-DX クイッククリーナーヘッドポンプセットをお買い上げのお客様は、あわせて「BINKS DX70 ダイアフラムポンプ」の取扱説明書もお読みください。



HD-QCH



HD-QCH-DX

使用上の注意事項

1. 本機器のご使用前に、必ず「安全に関する予備知識」をお読みの上、正しくお使いください。
2. 取扱説明書は大切に保管してください。
3. 機能・安全上等の改良により仕様の変更を生じ、一部、写真・イラストと製品が異なる場合があります。

型式

HD-QCH	クイッククリーナーヘッド
HD-QCH-DX	ダイアフラムポンプ（BINKS DX70）とセット

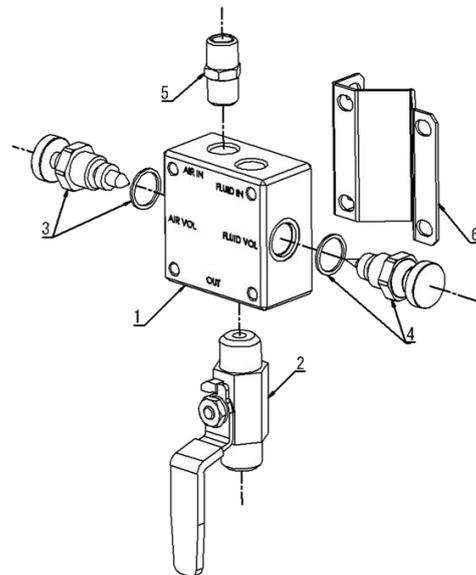
仕様

最高使用エア圧力：0.69MPa
最高使用フルイド圧力：0.69MPa

部品リスト

項番	部品番号	部品名称	数量
1	-----	本体	1
2	SSBV-6B-6TB-316	ボールバルブ [®] G3/8	1
3	HD-101	エア調整バルブクミ	1
4	HD-102	フルイド調整バルブクミ	1
5	市販品	逆止弁 R1/4	1
6	-----	マルチブラケット	1
-	市販品	ボルト M6	4
-	市販品	ナット M6	2

※ マルチブラケットおよびボルト・ナットは付属品です。



安全に関する予備知識

HD-QCH クイッククリーナーヘッド (以下、本機器) を安全にご使用頂くために、ひどいケガや人命に関わる原因となるような重要な情報を記載しています。ご使用前に必ず読み理解されてからご使用ください。

■ 火災と爆発

1. 塗装エリア内には、不要な塗料・溶剤などの可燃物を置かないでください。
2. 塗装エリア内でタバコを吸わないでください。火災・爆発の危険があります。
3. 塗装エリア内にある全ての人・物体は、確実に接地してください。接地状態は、少なくとも毎日の始業時前に確認してください。
4. 塗装エリアに消火器を備え付けてください。
5. 塗装エリア内に可燃性蒸気が滞留しないよう、排気を十分にしてください。
6. 塗装ブースの換気は、規定基準を遵守してください。

■ 人体保護

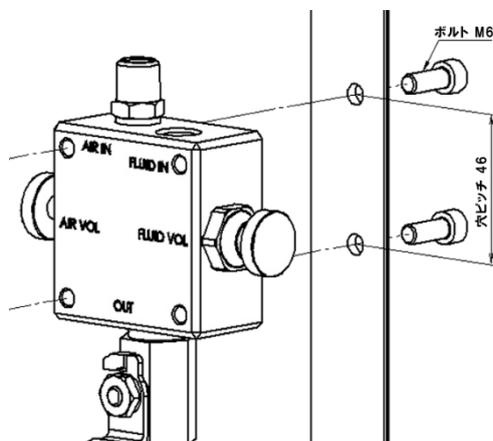
1. 毒性のある蒸気や液体は人体に有害です。広く換気のよい場所で使用し、防護器具の着用を義務づけてください。
2. 塗装と洗浄の際は、保護メガネを着用ください。
3. ある種の塗料は、肌に触れると有害なものがあります。使用される塗料と溶剤をご確認の上、塗装と洗浄の際は、適切な服装で手袋を着用してください。

■ 機器誤用

1. 塗装者（洗浄者）は塗装（洗浄）を行うための適切な教育を受けてください。
2. 圧力のかかった液体は目を傷つける危険があります。スプレーガンを人体に向けしないでください。
3. 吸上・重力式のスプレーガンを本機器で洗浄しないでください。
4. 圧縮空気がかかった部品は人体を傷つける危険があります。エアホースの接続はスパナを使い、確実に漏れのないように固定してください。締め付けが緩いとホースが外れ、人体、被塗物および周辺機器に被害を及ぼす危険があります。
5. 圧縮空気とばねの力のかかった部品を交換するときは人体を傷つける危険があります。
6. 最高使用圧力(0.69MPa) 以上で本機器を使用しないでください。

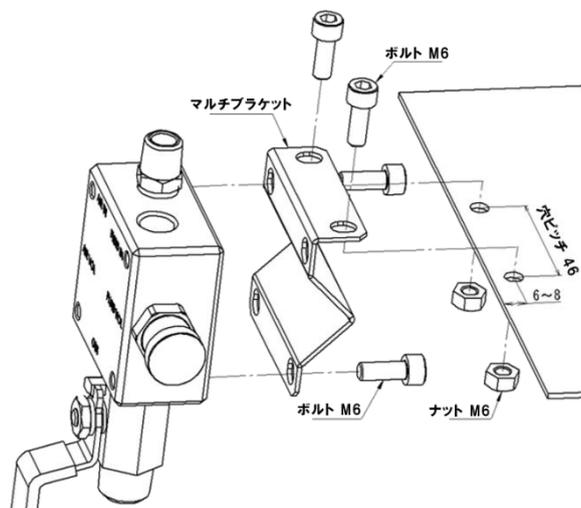
取付

1. 本機器は安定した場所に固定してお使いください。固定せずに使用しますと、落下により、人体、被塗物および周辺機器に被害を及ぼす危険があります。

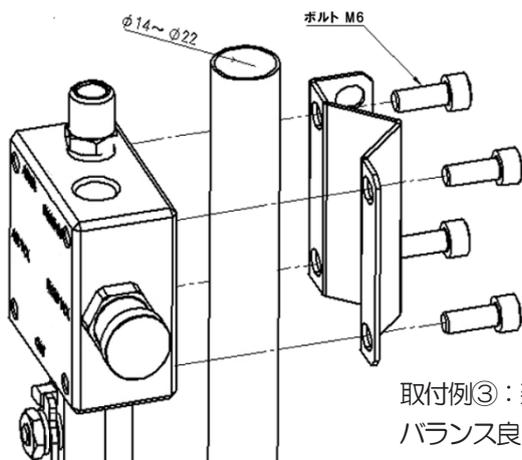


取付例①：架台のフレームなどにφ6.2～6.5の穴を2か所以上あけ、本体のネジ穴とボルトで締め付けて下さい。

※ 穴をあけるときは保護メガネを着用し、自身・周囲の安全に注意してください。



取付例②：架台の天板などにφ6.2～6.5の穴を2か所あけ、本体にマルチブラケットを取付けた後、天板などとマルチブラケットをボルトとナットで締め付けて下さい。

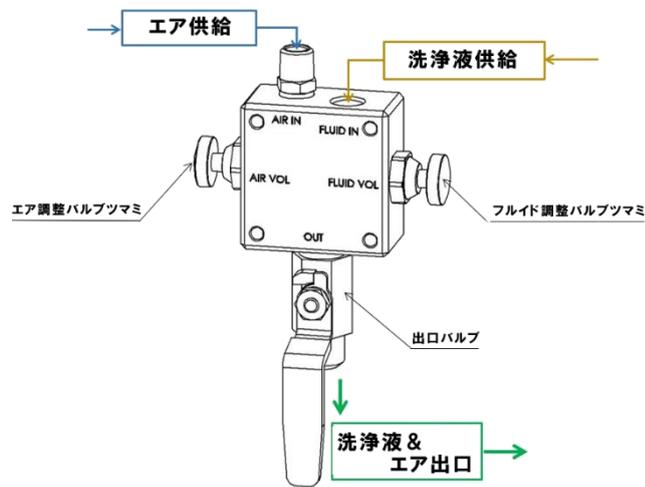


取付例③：架台の丸パイプなどを本体とマルチブラケットで挟み、ボルト4本でバランス良く締めつけて下さい。

2. 本機器に供給するエアは、水分・油分・固形分を除去した清浄なエアでなければなりません。ミストセパレータやトランスホーマーを可能な限り本機器の近くに設置してください。汚れたエアは、本機器含む塗装機器や塗装のトラブルにつながります。
3. 本機器に供給する洗浄用溶剤や水（以下、洗浄液）は、綺麗なものをお使いください。汚れた洗浄液や塗料を流しますと、本機器の故障や洗浄不良の原因になります。
4. 洗浄液ホース・エアホースを確実に締め付けてください。締め付けが緩いとホースが外れ、人体、被塗物および周辺機器に被害を及ぼす危険があります。
5. 洗浄液ホース・エアホース取付の際は、シールテープなどを使用し、工具で締め付けてください。締め付けが緩いと、洗浄液漏れやエア漏れのトラブルにつながります。
6. 本機器のエア供給側には逆止弁（部品リスト項番5 逆止弁 R1/4）が取り付けられています。取り外したり逆止弁が故障したまま使われますと、エア回路に洗浄液が逆流し、周辺機器の故障の原因となる場合があります。
7. エア供給側と洗浄液供給側にボールバルブやレギュレーターを取付けますと、操作がしやすくなります。

操作

1. 本機器には、塗料・汚れた洗浄液を流さないでください。
2. 洗浄液とエアの供給圧力差が大きいと混ざりにくくなりますので、あらかじめ同程度に調圧してください。
3. フルイド調節バルブつまみとエア調節バルブつまみを右にいっぱいまで回し閉じてください。※完全には止まりません。
4. 出口バルブを開いてから、洗浄液、エアの順で供給してください。
5. 洗浄液流量とエア流量の調節方法
 - a 両つまみ共、右回りで流量を減らし、左回りで流量を増やします。
 - b 初めにフルイド調節バルブつまみを回し、洗浄液の流量を調節してください。
 - c 次にエア調節バルブつまみを回し、洗浄液にエアをミックスさせてください。
 - d 効率よく洗浄できる範囲に洗浄液とエアの流量を調節してください。
6. 洗浄終了後は、エア、洗浄液の順で供給を止めた後、出口バルブを閉じてください。
7. 供給をボールバルブやレギュレーターで制御している場合、次回からはフルイド調節バルブつまみとエア調節バルブつまみの設定はそのままお使いいただけます。 ※供給圧力が変わった場合などは、調節しなおしてください。



保守

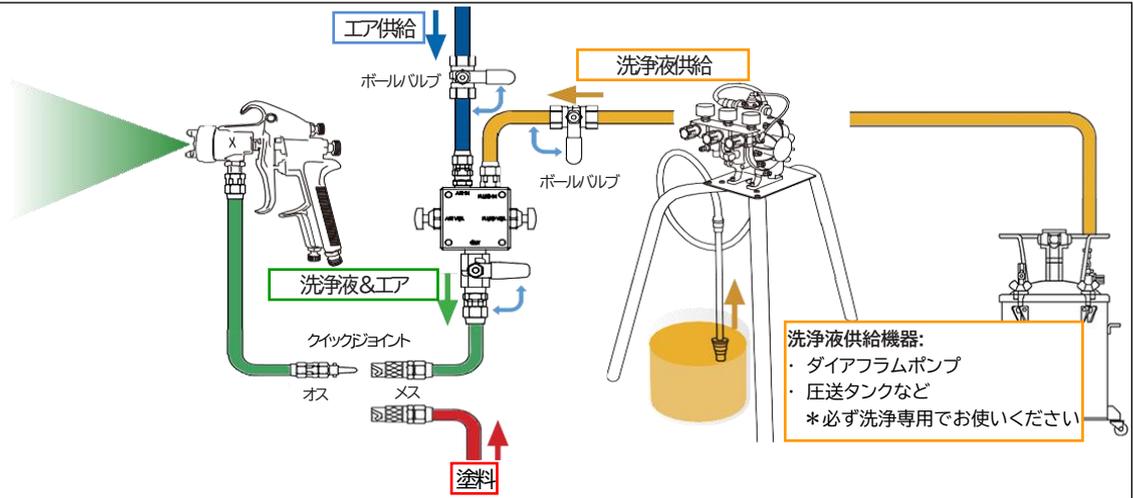
1. 本機器は最適な状態で使用できるよう毎日の清掃を実施してください。
2. 本機器を丸ごと洗浄液に浸したり、本機器内に洗浄液を入れたまま放置しないでください。本機器を液体に浸すとシールが劣化し、洗浄液漏れ、エア漏れの原因になります。

部品交換

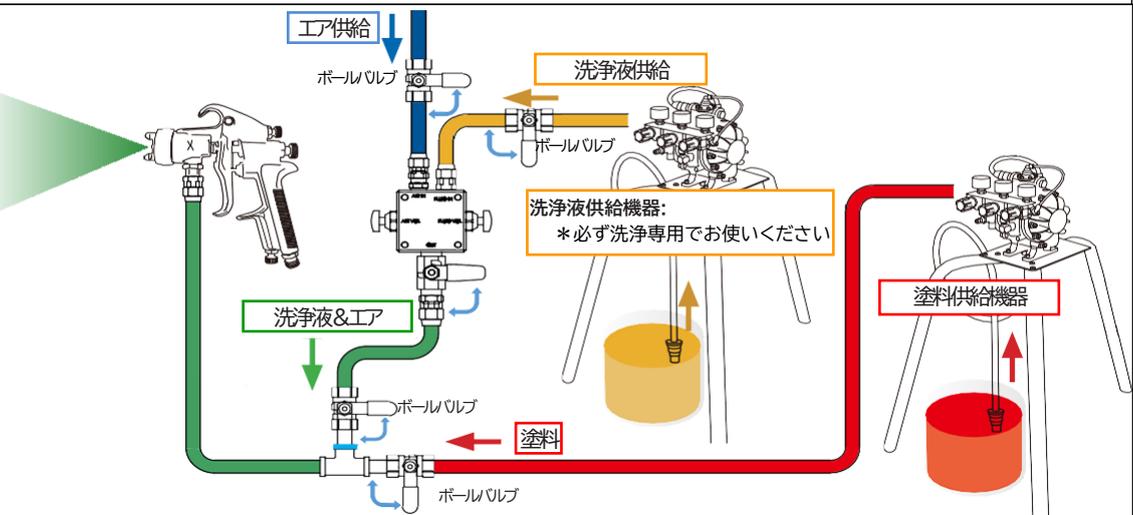
部品交換を行う前には洗浄液を抜き、乾燥させ、全てのホースを取り外してください。作業は平らで清潔な場所で行ってください。保護メガネを着用し、明記された適切な工具をご使用ください。

- **エア調整バルブ(3)、及びフルイド調整バルブ(4)の交換**
 1. 洗浄液やエアが漏れる、つまみを回しても流量が変わらない、などの症状がありましたら交換してください。
 2. 19mmのレンチで作業してください。
- **逆止弁 R1/4(5)の交換**
 1. 14mmのレンチで作業してください。
 2. 本体ネジ穴に残ったシールテープを除去し、交換する部品には新たにシールテープを巻きつけてください。
- **ボールバルブ G3/8(2)の交換**
 1. 7/8inのレンチで作業してください。
 2. 本体ネジ穴に残ったシールテープを除去し、交換する部品には新たにシールテープを巻きつけてください。

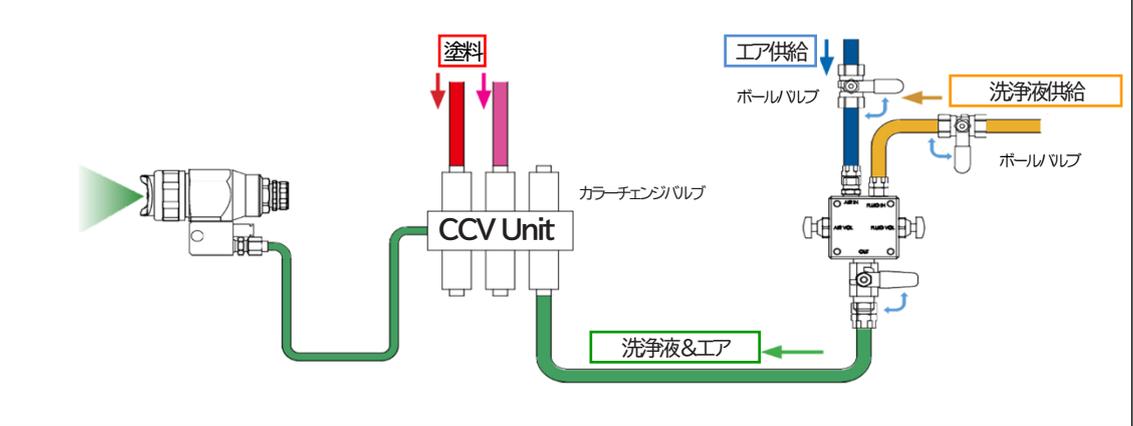
接続例①



接続例②



接続例③



CFT ランスパーク 株式会社

本社 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1 - 15 - 5
TEL : +81-45-785-6434 / FAX : +81-45-785-6517

受用FAX

0120-325-270



<http://www.carlisleleft.co.jp>

©DEVILBISS is a registered trademark of Carlisle Fluid Technologies.

©2019 Carlisle Fluid Technologies.